



常任委員会 審査報告

3月定例会において提案された議案等は、各常任委員会に付託され、活発な論議が繰り上げられました。主な質疑の要旨は次のとおりです。

総務委員会

職員の自己啓発活動を可能とするための 休業制度の創設

- ◆質問 国際貢献活動などで休業した職員には、復帰後、昇給等の配慮はないのか。
- ◇答え その活動が特に職務に貢献すると認められた場合、一定の昇給は可能である。

国家公務員の勤務時間に準じて市職員の 勤務時間を変更する条例改正

- ◆質問 勤務時間の15分短縮に合わせ、市役所の開庁時間も短縮されれば、市民サービスの低下につながるのではないのか。
- ◇答え 勤務時間の変更に伴う市民サービスの低下を防止するために、職員の当番制度や時差出勤等に対応していく。

厚生委員会

介護保険事業会計当初予算

- ◆質問 今年度の介護予防事業の取組みは。
- ◇答え 民間委託ではなく、自前の職員で予防教室や講座を開催し、認知症や口腔機能強化の講座にも力を入れている。また、地域のサロン作りや、その支援員の人材育成を行っていく。

国民健康保険事業会計当初予算

- ◆質問 今年度の税率改正の可能性は。
- ◇答え 収入の面では、賦課限度額の引き上げが国の方針として決定しており、財政調整交付金についても、今後増額の可能性がある。支出の面では、医療費の伸びが一番の問題となるが、税率の引き上げは極力行わないよう収納体制の強化等に努めている。

経済文教委員会

牧場の預託料を一律150円、市外利用者を 170円に設定する条例改正

- ◆質問 金額の変更は利用者に影響を与えないのか。
- ◇答え 利用者と協議の上、金額を設定したので、影響は少ないと考えている。

農業基本条例の制定

- ◆質問 今後、この条例をどういったものに反映させていくのか。
- ◇答え 今後策定する基本計画などの具体的な取組みに条例の理念を反映させる。

モーターボート競走事業会計当初予算

- ◆質問 今年度の利益見込みは。
- ◇答え SG レースの開催もあり、7億円程度の利益を見込んでいる。

建設環境委員会

水道事業会計当初予算

- ◆質問 前年度未収金の収納はどれくらいを見込んでいるのか。
- ◇答え 前年度未収金の収納率は80%を予定している。コンビニ収納など収納率アップに努めている。

現地視察

- ◆以前から水質汚濁が懸念されていた久良原水源の現地視察を行う。表流水対応ろ過装置設置工事業などの説明を受けるとともに、現在は正常な水質基準に回復していることを確認。